

Henschel Quartet with Kazuki Sawa

ドイツの正統派弦楽四重奏団、名手・澤和樹 & 蓼沼恵美子と夢の共演!!



©HPRemark

Program

ヴォルフ イタリア風セレナーデ
(ヘンシェル・クアルテット)

モーツァルト 弦楽五重奏曲 第3番 ハ長調 K. 515
(ヘンシェル・クアルテット、澤和樹 ヴィオラ)

ブラームス ピアノ五重奏曲 ヘ短調 op. 34
(ヘンシェル・クアルテット、蓼沼恵美子 ピアノ)

*途中休憩あり *プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2024年 9.28 土 開演 14:00
(開場 13:30)

和歌山城ホール 小ホール

チケット料金(全席指定・税込) ※未就学児童入場不可

一般 4,500円(当日5,000円)

学生(大学生以下) 2,000円(当日同額)

シニア(65歳以上・要証明書) 4,000円(当日4,500円)

※シニアチケットや車椅子席をご希望の方は会館窓口・電話でのみ承ります。

主催・
お問い合わせ

和歌山城ホール (指定管理者:株式会社ケイミックスパブリックビジネス) TEL 073-432-1212 9:00~22:00
〒640-8156 和歌山市七番丁25番地の1 休館日/年末年始(12月29日~1月3日) ※臨時休館あり

チケット発売日

7月20日(土) 10:00~オンライン 14:00~電話・窓口

プレイガイド

和歌山城ホール 073-432-1212

*オンラインでもご購入いただけます(午前3~4時を除く終日)
詳しくはウェブページをご覧ください。

和歌山県民文化会館

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 275-272)

©Shigetomura

ヘンシェル・クアルテット with 澤和樹&蓼沼恵美子

P R O F I L E

弦楽四重奏 ヘンシェル・クアルテット

HENSCHEL QUARTET



©HPRemark

“ヘンシェル・クアルテットはドゥブロヴニク・フェスティバルの全体の歴史の中で、芸術的に最も高い領域に達したクアルテットの一つとしてオーランド音楽賞を受賞”。1994年はクアルテットの国際的なキャリアの幕開けの年であり、チェコのマティアス・バイヤー=カルツホイグが結成当初からのメンバーであるクリストフ、マルクス、そしてモニカ・ヘンシェルに加わり、彼らが室内楽に専念した年でもある。1995年には、エヴィアン、バンフといった国際コンクールで入賞、翌年には大阪国際室内楽コンクールで第1位を受賞。ジュリアード・クアルテットの代役としてのBBCライブ放送への出演は絶賛を受け、室内楽の最前線へと導いた。「世界で最も素晴らしい弦楽四重奏団の一つであることは間違いない」(ロサンゼルス・タイムズ紙)と評されている。

ワイマールにあるアンナ・アマリア図書館の再オープン式典で演奏し、ドイツの文化大使としてブリュッセルを訪問。2010年にはローマ教皇の御前で演奏。定期的にマドリードの王宮に招待され、王宮コレクションの4挺のストラディヴァリでの演奏を行っている。2012年、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲全曲を演奏する最初のヨーロッパの団体として、東京のサントリーホールに招聘される。同年モニカは、新設されたドイツ弦楽四重奏連盟の会長に就任。

マックス・ブルップの失われていた弦楽五重奏曲第2番をウィグモアホールで初演するなど、輝かしい初演を何度も任されており、結成30周年シーズンでも隠れた名曲に光を当てる活動を予定している。

これまでの録音は、CDオブ・ザ・イヤー賞(IMW)といった多くの賞を受賞し、多くの音楽誌の称賛に浴している。

世界中の一流音楽教育機関から指導に招かれ、出身地であるミュンヘンの青少年音楽プロジェクトのために、バイエルン文化省と継続的に協働している。

2006年よりSOS子どもの村のアンバサダーとして貢献している。

ヴァイオリン 澤 和樹

KAZUKI SAWA



©Shigetomura

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン=ティボー、ヴィエニアフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。'80年より文化庁在外研修員としてロンドンに派遣され、ジョージ・パウク、ベラ・カトーナ両氏に師事。'84年に東京藝大に迎えられるとともに本格的な演奏活動を開始。'90年、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。'96年より指揮活動を開始。九州交響楽団、東京フィル、日本フィル、札幌交響楽団、大阪交響楽団、紀尾井ホール室内管弦楽団等にも客演し好評を博す。ヴィオラ奏者としては、これまでアマデウスQメンバー、グスタフ・マーラーQ、クスQらと共に共演。

ヘンシェルQとは2008年にマックス・ブルップの弦楽五重奏曲の世界初演及び世界初録音を、「12年にはスペイン王室所蔵のストラディヴァリウスによる弦楽五重奏を演奏し絶賛された。東京藝術大学音楽学部教授、音楽学部長を経て、16年より'22年まで東京藝術大学長。'23年、韓国文化体育観光部長官賞受賞。現在、東京藝術大学および英国王立音楽院名誉教授。昭和音楽大学客員教授。東京大学先端科学技術研究センター フェロー。

ピアノ 蓼沼 恵美子

EMIKO TADENUMA



©Shigetomura

東京藝術大学附属音楽高校を経て、同大学を首席卒業。「安宅賞」受賞。同大学院修了後、ロンドンにてマリア・クルチョ女史に師事。1983年、ミュンヘン国際コンクール、ヴァイオリン・ピアノ二重奏部門にてヴァイオリンの澤和樹と共に第3位入賞。'84年、東京にてソロデビューリサイタルを開催し、本格的な演奏活動を開始する。

これまでに、国内外の著名アーティストとも多数共演、高い信頼を得ている。2004年には、妹、蓼沼明美とピアノデュオによるリサイタルを開催し、CD「姉妹デュオによる珠玉の連弾」、「11年、ヘンシェル弦楽四重奏団とのCD「シューマン&ブラームスのピアノ五重奏曲」はいずれも音楽誌上で高い評価を受ける。

澤和樹とのデュオ活動は45年以上におよび、フィンランドのクフモ、サヴォンリンナ、イギリスの湖水地方、アメリカのボウドイン、アイルランドのウェスト・コークなど、国内外の音楽祭に招聘される。'06年の「ベートーヴェン：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲チクルス」は国内各地、イギリスでも成功を収めた。また、「14~15年の「シューベルト、シューマン、ブラームスをうたう」シリーズのライヴCDは、いずれも「レコード芸術」特選盤として紹介されている。現在、昭和音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学講師。